

## 第2の人生 家族とよく相談を ～定年退職者直前教育～

札幌地方協力本部東千歳駐屯地援護センターは、令和6年2月14日（水）東千歳駐屯地において令和6年度に定年退職を予定している隊員19名に対し、本年度3回目となる定年退職者直前教育を行いました。

本教育は、定年1年前の若年定年退職予定隊員に対し、最新の雇用情勢、再就職の心構え及び再就職規制制度等を教育して円滑な再就職準備の推進を図ることを目的としています。

はじめに、センター長から最新の雇用情勢、定年後のライフプラン、再就職規制制度等の教育を実施し、次いで部外講師によるファイナンシャルプランの教育、駐屯地業務隊総務科及び厚生科による若年定年退職者給付金の説明、退職に際した共済及び年金受給手続きの説明、最後に札幌地方協力本部予備自衛官課による予備自衛官制度の概要について教育を実施しました。

教育終了にあたり、センター長が「家族との相談が大事であり、収入、職種、就業地の中でどれを重視するかを適切に判断して就職活動を進めていくことが重要」と述べ、参加隊員からは「家族の意見をよく聞いて長く勤められる職業を探したい」などの声が寄せられました。

札幌地本は隊員が再就職準備を不安なく進められるよう、部隊と連携を図りつつ親身な就職の援助を行っていきます。



センター長（杉森1陸尉）による教育



真剣に受講する定年退職予定隊員